

堺市歴史的風致維持向上計画(第2期)の概要

■堺市の歴史的風致維持向上計画(第2期)について

1 背景と目的

本市は古代から始まる長い歴史のなかで、様々な歴史資源や新しい文化を生み出し今に受け継いでいる。また、これらの歴史・文化を支えてきた地域の人々の活動は本市の歴史・文化の重層的な発展を背景に歴史的な建造物と周辺市街地が一体となり、良好な市街地環境を育み、堺の特徴ある歴史的風致を形成してきた。

本市では、平成25年に「堺市歴史的風致維持向上計画」の認定を国から受け、10年間にわたって事業に取り組んできた。主な取組として、百舌鳥古墳群及び周辺区域において百舌鳥古墳群の整備や、百舌鳥古墳ガイダンス機能の整備等を進め、環濠都市区域では北部におけるまちなみ修景補助制度の活用による町家の修景促進や鉄砲鍛冶屋敷(井上関右衛門家住宅)の保存修理のほか、文化観光拠点の整備、ザビエル公園の整備等を進めた。また、市域全域を対象とした取組では、地場産業の振興や後継者育成、地域の民俗芸能・伝統行事の保存伝承事業、学校教育における茶の湯体験等を進めてきた。その結果、本市への来訪者数の増加や、歴史資源や文化資源に対する市民意識の大幅な向上などの成果を得た。

一方で、古墳の整備や歴史的建造物の保存のほか、高まった本市の歴史や文化への関心を堺固有の歴史的資源を訪れ体感するような行動につなげることが必要となっている。

歴史的風致のより一層の向上をめざし、引き続き文化財保護と連携して歴史的風致の向上に関する事業を進めるため、堺市歴史的風致維持向上計画の第2期計画を策定する。

2 計画期間

令和5年度(2023)から令和14年度(2032)までの10年間

3 堺市における歴史的風致および重点区域

(1) 歴史的風致

環濠都市の伝統産業にみる歴史的風致

環濠都市内の町家で今も製造販売が行われている刃物や線香などの伝統産業は、歴史的先進性・個性・創造性を持った世界に誇る匠の技術に支えられており、訪れる人々の多くがその技と特別な空間に魅了されます。

堺打刃物の製造風景

百舌鳥古墳群の周遊にみる歴史的風致

近世から現在に至るまで、地域の人々を惹きつけた多くの人が、仁徳天皇陵古墳をはじめとする全国有数の規模を誇る古墳群を訪れ、陪塚を巡った巨大な古墳を訪れた大王の存在に畏敬の念を抱くなど、特別な思いを寄せてきました。

現在の周遊の様子

神輿渡御にみる歴史的風致

住吉大社から宿院頓宮へ神輿行列が渡る神輿渡御(みこしとぎょ)を通し、『住吉祭礼図屏風』にも描かれる盛大な祭りの様子と賑わう街道やまちなみの中で堺と住吉大社との古くからのつながりをもつ伝統の重みを伝え、海とともに歩んできた堺の人々の信仰心を感じることができます。

神輿渡御の様子

月見祭・百舌鳥精進にみる歴史的風致

百舌鳥八幡宮の秋祭りである月見祭や、正月に氏子の間で行われる百舌鳥精進(しょうじん)を通して、地域の人々が心と心とつながるとともに、伝統・文化・歴史を大切にしている心が今なお地域に根付き、大切に守り継がれています。

宮入の様子

環濠都市の茶の湯にみる歴史的風致

中世において、千利休をはじめとする堺の茶人が大きな影響を与えた茶の湯が持つ礼節やもてなしの心は、南宗寺で行われる利休茶会をはじめとして、今もお堺において広く伝わり、市内の人々が流瀆(りゅうとく)ことらわれることなく、茶の湯の文化にふれることができます。

利休茶

上神谷のごおどりにみる歴史的風致

堺市南部の農村集落である鈴ヶ峯寺地区の園神社に伝わる神事舞踊として中世以来村の若衆によって伝えられてきました。

上神谷のごおどり

海浜部の行楽にみる歴史的風致

古くからの景勝を今に受け継ぎ、歴史香る憩いの場として親しまれている浜寺公園や大浜公園は、各時代に行楽地として最先端を歩み、昔も今も変わらず、多くの人々に親しまれ、その賑わいは絶えることがありません。

大浜林の下での行楽

やっさいほっさいにみる歴史的風致

石津太神社では、約2,900本のご神木と呼ばれる新を境内に円筒形に積み上げ、焚き上げた後に火渡り神事を行います。

やっさいほっさい

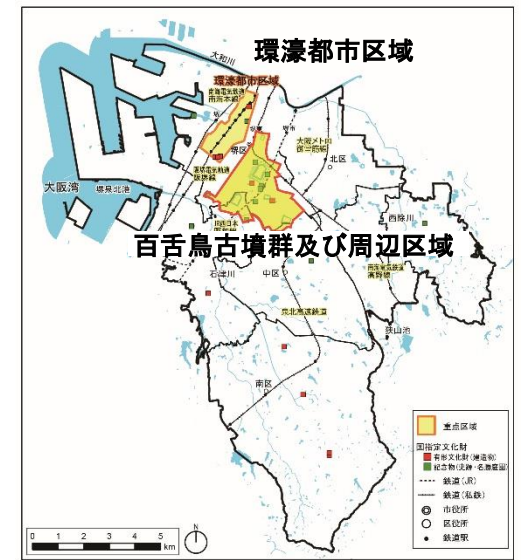
(2) 重点区域「百舌鳥古墳群及び周辺区域」・「環濠都市区域」

「百舌鳥古墳群及び周辺区域」

- ・百舌鳥古墳群の周遊にみる歴史的風致
 - ・月見祭・百舌鳥精進にみる歴史的風致
- 史跡百舌鳥古墳群に指定された古墳19基のすべてを一体的に保存・活用を進めるため、第2計画では乳岡古墳と文珠塚古墳を重点区域に追加し現計画の範囲から重点区域の南側約45ha拡大する。

「環濠都市区域」

- ・環濠都市の伝統産業にみる歴史的風致
 - ・神輿渡御にみる歴史的風致
 - ・環濠都市の茶の湯にみる歴史的風致
- 江戸時代に形成された環濠に囲まれた範囲とする。



4 堺市歴史的風致維持向上計画(第2期) 基本方針

(1) 「歴史上価値の高い建造物等の保存・活用」に関する方針

古墳時代をはじめ各時代に培われてきた多様な歴史・文化資源の保存と活用

百舌鳥古墳群の一体的な公開や修景を進めるほか、歴史的建造物の活用を努める。
主な事業：百舌鳥古墳群整備事業、浜寺公園駅及び諏訪ノ森駅駅舎保存活用事業

(2) 「歴史的建造物の周辺市街地の環境」に関する方針

歴史的景観を活かした魅力ある市街地環境の創出

百舌鳥古墳群では古墳の視認性を高めるほか、古墳群を眺望できる仕組みを整備する。環濠都市では、歴史・文化資源を活かした都市魅力の向上に関する取組を進める。

主な事業：大仙公園整備事業、環濠都市堺の再生事業

(3) 「伝統を反映した人々の活動」に関する方針

「もののはじまり何でも堺」に象徴される伝統の継承と振興

伝統産業の振興や継承へに対する支援、茶の湯に関する体験に関する取組、地域の祭礼行事の担い手不足解消や技術伝承に関する支援を進める。

主な事業：堺市戦略的観光推進事業補助事業、学校教育の場での茶の湯体験
堺市地域文化遺産活用活性化事業

(4) 「歴史・文化に対する市民意識」に関する方針

歴史の重層性に育まれた堺の都市魅力の発信と共有

堺で育まれた歴史・文化資源への情報発信のほか、本市の歴史を見て触れるための行動誘導のための回遊性の向上等についても取り組む。

主な事業：堺市博物館での展示や講座、堺市シェアサイクル事業
区役所での歴史文化資源の公開・活用事業